



Title	HERBIVOROUS ADAPTATIONS OF DINOSAURIA : HADROSAURID FORAGING STRATEGY AND ARCHOSAUR GASTROLITHS [an abstract of dissertation and a summary of dissertation review]
Author(s)	高崎, 竜司
Citation	北海道大学. 博士(理学) 甲第13911号
Issue Date	2020-03-25
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/78425
Rights(URL)	https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/
Type	theses (doctoral - abstract and summary of review)
Additional Information	There are other files related to this item in HUSCAP. Check the above URL.
File Information	Ryuji_TAKASAKI_review.pdf (審査の要旨)



[Instructions for use](#)

学 位 論 文 審 査 の 要 旨

博士の専攻分野の名称 博士（理 学） 氏 名 高崎 竜司

審査担当者	主査	教 授	小 林 快 次
	副査	教 授	中 川 光 弘
	副査	准教授	伊 庭 靖 弘

学 位 論 文 題 名

HERBIVOROUS ADAPTATIONS OF DINOSAURIA : HADROSAURID FORAGING STRATEGY AND ARCHOSAUR GASTROLITHS

(恐竜類における植物食性適応：
ハドロサウルス科の採餌適応および主竜類の胃石)

博士学位論文審査等の結果について（報告）

食性は、進化における強力な原動力となる。そのため、食性の進化を追求することは、その動物群の進化を理解する上で重要なことである。恐竜の中で植物食性がどのように進化したのかは議論が多く、わかっていないことが多い。食性の進化は、内臓の進化を伴うが、内臓は化石として残らない。

そこで、高崎君は、化石として保存される胃の中の石（胃石）やクチバシといった部分に着目し研究を行った。その結果、胃石の形状によって、その食性（肉食、魚食、雑食、植物食）の判別手法を開発することに成功した。また、それだけでなく、クチバシや足の比率も生態に大きく関係することを解明している。彼の研究は先駆的であり、世界的に注目されるものである。

よって著者は、北海道大学博士（理学）の学位を授与される資格あるものと認める。